

五  
條

## 一人ひとりの人権意識は身近なところから！

急速な科学技術の発展により、私たちの生活に一層快適さと豊かさがもたらされました。しかしその一方で経済優先がもたらす様々な問題も起っています。例えば地球温暖化による環境破壊や環境汚染、そして尊い人の生命や人権を脅かすような事件が発生し、どこかゆがんだ社会ができあがりつつあります。

更に私たちの身の回りには、まだまだ多くの差別事象も残っています。部落差別をはじめ、高齢者や子どもに対する虐待やいじめ、そして女性に対してのDV（夫婦間や恋人など親密な関係にある人から暴力を受けること）、インターネット上に差別書き込みをするなど、とても人権が守られた住みよいまちとはいえない現実があります。

私たちはこれまで『人権』はこの世に生まれてきた人、すべてに平等に認められたものであり生きていく上でなくてはならないものだとして深く心に刻み学習を積み重ねてきました。

しかし毎日メディアで報道されていることは人の生命を簡単に奪ったり、幼い子どもを虐待したり、とても人権が守られているとはいえない現実があります。

どうすればすべての人たちが「安心して生きること」や「自信を持って生きること」ができるのでしょうか。そして「真に人権が守られた社会を築くこと」ができるのでしょうか。

私たちは人権をむずかしく考えるのではなく本当に身近にあるお互いの思いやりを尊重し合い、自分も周りの人たちも大切にするという温かい気持ちをさりげなく行動に移すことが「人権が尊重されたまちづくり」として築くことができるはずだと思います。だれもが生まれてきてよかったといえる心豊かな社会の実現をみんなでもっと取り組んでいきたいと考えます。

7 NO.688  
平成18年7月  
JULY 2006

差別をなくす強調月間 特集号

差別をなくす強調月間

7月1日～31日

「育てよう一人ひとりの人権意識」  
思いやりの心・かけがえのない命を大切に

## 第35回 差別をなくす市民集会

日時 7月8日(土)  
(受付)午後1時  
(開会)午後1時30分

場所 市民会館

テーマ 「私の前を通り過ぎたスポーツ選手の光と影」

講師  
フリーアナウンサー  
うえくさ さだお  
植草 貞夫さん



ゴーちゃん  
(五條市シンボルキャラクター)

皆様のご参加お待ちしております

# ポスター・標語ギャラリー

差別をなくす強調月間にちなみ、ポスターと標語を募集したところポスター3,181点、標語1,099点の応募がありました。今回ポスターの一部を紹介します。また展示会も行いますので、ぜひご覧ください。

西吉野小学校 2年 北川実樹さん



五條小学校 4年 窪直樹さん



牧野小学校 5年 大西真由さん



阿太小学校 1年 東一穂さん



北宇智小学校 3年 大池菜月さん



阪合部小学校 5年 松本生菜さん

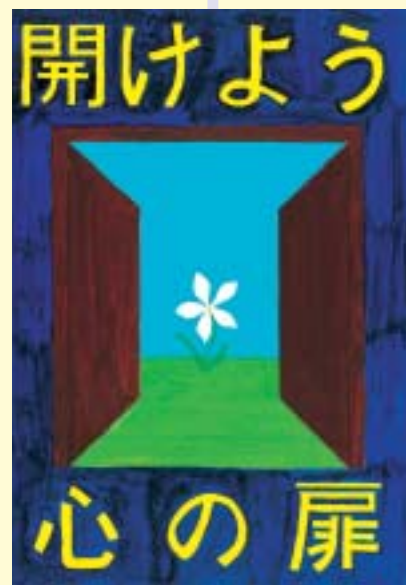


宇智小学校 6年 櫻井菜緒さん

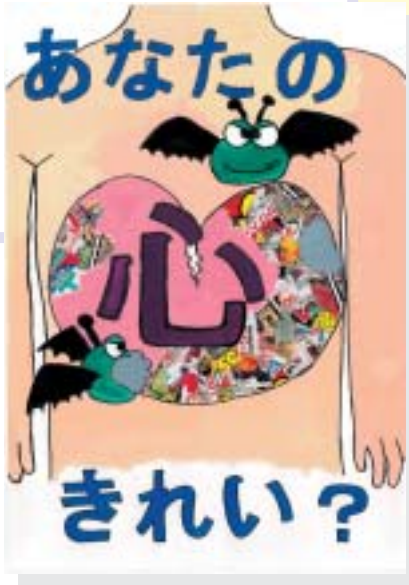
野原小学校 6年 中田利沙さん



五條西中学校 2年 炭谷成美さん



野原中学校 3年 柿本貴恵さん



五條東中学校 1年 新田結夢さん



五條中学校 2年 島田健吾さん



西吉野中学校 3年 中谷有里奈さん



## ポスター展示会

	場所	期間
ポスター 写真 標語	五條市役所	7月 1日(土)~7月31日(月)
	中央公民館	7月 1日(土)~7月15日(土) *ただし7月8日(土)は市民会館に展示
	市民会館	7月 8日(土)
	五條サティ	7月16日(日)~7月31日(月)
ポスター 原画	各地区公民館	7月 1日(土)~12月中旬
	本陣地下歩道 ギャラリー	7月 1日(土)~7月15日(土) (小学校1年生~4年生)
	ギャラリー	7月16日(日)~7月31日(月) (小学校5年生~中学校3年生)

# 目の不自由な人と点字ブロック

五條中学校 三年 南尾 早紀 さん

目の不自由な人にとって、外出する事は、目の見える人より何倍も気を使わないといけない危ない事だと思えます。前から人が来ていても、普通に歩いているとぶつかって転んでしまう事もあります。人が来なくても目が見えないと、真つすぐ歩く事すら難しい事だと思えます。

でも、今は点字ブロックが歩道にあり、そのブロックの上を、杖を使って歩く事ができるようになっていました。点字ブロックは、目の不自由な人の歩行を助けても大切なものです。

それなのに、最近はその点字ブロックの上に、平気で自転車やバイク、ゴミなどを置いてある事が増えてきています。点字ブロックの上に物を置くと、目の不自由な人にとって、とても困る事ですが、置いてはいけない所だと知らずに置いたり、点字ブロックの上だと気付かず、止めている事もあると思います。自転車やバイクにぶつかって倒してしまふ事もあります。

その時、「すみません」と何故、目の不自由な人が謝るのでしょうか。置いていた人がちゃんと謝る事もありますが、若い人や子供は、自分の自転車やバイクを倒された事に対して怒る事があります。置いてはいけない所に置いていて、目の不自由な人が倒してしまつた事に対して怒るのは、私は絶対にあつてはいけない事だと思えます。

まず、倒れた事や、その人に対して怒る事よりも、もっともつと自分のしている事に対して、点字ブロックの上に物を置くという事がどれだけ、目の不自由な人にとって、恐くて、歩行の妨げになるかを考えてほしいです。そしてその行動について反省する事が、自分や、目の不自由な人にとって、とても大切な事だと分かつてほしいです。それをまた行動に移せればいいと思えます。自分の事ばかり考えないで、その場、その場で、相手の気持ちになつて行動する事が大切だと思えます。

まだまだ、自分の事ばかりで、相手の事を考えないで行動してしまふ事もあるけど、その度に自分のした事に対して考え、反省し、少しずつ相手の事を考えて行動できるように頑張りたいです

2005年度 五條市人権教育研究会  
人権作品集「くらしをつづる」第39集より

## 差別をなくす強調月間中の 主な行事

7月11日(火)

### 人権相談

人権擁護委員が相談に応じます  
相談は無料、秘密は厳守します

場所 牧野公民館  
新町公民館  
西吉野宗松公民館  
大塔ふれあい交流館

時間 10時～15時  
(大塔ふれあい交流間は  
13時～15時)

7月28日(金)

### 人権・同和問題講演会

場所 五條文化会館  
時間 19時30分～20時30分  
テーマ

「男女共同参画社会を考える」

講師 張 百合子さん  
(NPO法人八木福祉会)

7月29日(土)

### 人権・同和問題講演会

場所 野原東住民センター  
時間 19時30分～20時30分  
テーマ 「笑いの落とし穴」  
講師 桂 文鹿さん(噺家)

行事に関する問合せ先  
人権施策課  
☎22・4001(内線285、286)

## 第16回明るい差別のない職場づくり 標語入賞作品

五條市企業人権教育推進協議会では、明るい差別のない職場づくりをめざし標語を募集したところ、102点の応募がありました。今回掲載した6点は同協議会審査委員会で審査し、優秀賞に選ばれた作品です。

### 我が子へと 差別をしない バトンリレー

(株)柿の葉すし本舗たなか 松本 和美 さん

### 思いやる 言葉と態度で 明るい職場

(株)柿の葉すし本舗たなか 辻本 恵子 さん

### 声ひとつ 笑顔ひとつ さわやかに 心で築く 明るい職場

(株)十川ゴム奈良工場 小島 祥嗣 さん

### 知っていますか、言葉の重み 気付いていますか、他人の痛み

(株)南都銀行 中尾 武史 さん

### 思いやる 心がつなく 地域の和

関西電力(株) 岡崎 義和 さん

### 差別の芽 摘んで生まれる みんなの人権

関西電力(株) 風元 浩 さん

五條 7月号

差別をなくす強調月間  
特集号

平成18年7月発行 第688号 発行 五條市・五條市教育委員会 編集 市長公室秘書課  
〒637-8501 五條市本町1丁目1番1号 ☎22-4001

